

群馬県文化振興指針

群馬県

はじめに



私たちの郷土群馬は、古代から東国文化の中心として脈々と築き上げてきた歴史と多彩な文化に富んだ地域であり、近代から現代にかけては産業、教育及び芸術の各分野で輝かしい歴史を有しています。

群馬県では、こうした文化を生き育てた風土を大切にしながら、文化を通じた心豊かな地域づくりに取り組んでいくため、昨年3月に「群馬県文化基本条例」を制定しました。

条例の前文では、「文化は、人が自らの可能性を求めようとする創造的な営みであり、人々に楽しさ、感動、安らぎと生きる喜びをもたらすものである。また、人々の心のつながりを育み、多様な価値観が共有される社会での強い絆となり得る。」とうたっています。また、条例では、自主性、創造性及び多様性の尊重、県民が等しく文化を鑑賞・創造等できる環境の整備、県民の文化活動への支援体制の充実、文化の継承及び発展を担う人材・団体の育成、文化資産の保存及び活用、情報の発信及び文化交流の促進の6つの基本理念を掲げ、文化の振興に当たることとしています。

本指針は、条例の前文及び基本理念を受け、県民による主体的かつ多様な文化活動の尊重を基本とし、心豊かな地域づくりをしっかりと進めたいという強い思いを持って、本県が目指すべき文化行政の方向性を示したものです。県民の文化活動がより活発になり、心豊かな地域社会が形成されることを期待しています。

結びに、策定に熱心な議論をいただきました群馬県文化審議会の委員をはじめ、県民アンケートに御協力くださった皆様、また、貴重な御意見をお寄せくださった皆様に心からお礼を申し上げます。

平成25年3月

群馬県知事

大澤正明

<目 次>

第1章 群馬県文化振興指針策定の基本的な考え方	P 1
第2章 群馬県の文化の現状と課題	P 3
1 群馬県の文化の特性	P 3
（1）群馬の風土	P 3
（2）群馬の歴史と文化	P 5
（3）群馬の文化が持つ限りない可能性	P 12
2 群馬県の文化を取り巻く現状と課題	P 13
（1）現状	P 13
（2）課題	P 15
3 県民等の文化に関する意識調査結果の概要と課題	P 16
（1）概要	P 16
（2）課題	P 19
第3章 群馬県が目指すべき文化行政の方向性	P 21
第4章 指針に基づく施策の推進に当たっての考え方	P 23
第5章 基本的な文化振興施策	P 24
1 自主性、創造性及び多様性の尊重	P 24
2 県民が等しく文化を鑑賞・創造等できる環境の整備	P 25
（1）芸術文化等の振興	P 25
（2）文化活動の充実	P 31
（3）文化施設における鑑賞機会の充実	P 37
（4）県民が文化活動を行う場の提供	P 40
3 文化の継承及び発展を担う人材や団体の育成	P 41
（1）次世代を担う子どもたちの育成	P 41
（2）文化活動を行う者の育成等	P 42
（3）文化団体の育成等	P 43
（4）文化活動を支える活動を行う者及び団体の育成等	P 44
（5）顕彰制度の充実	P 44
4 文化資産の保存及び活用	P 45
（1）伝統文化の保存等	P 45
（2）文化財等及び歴史的な文書等の保存等	P 46

(3) 世界遺産等への登録等	P 4 8
(4) 地域の文化資産の活用	P 5 0
(5) 文化資産を活かしたまちづくり	P 5 2
5 情報の発信及び文化交流の促進	P 5 3
(1) 文化に関する情報の収集や発信	P 5 3
(2) 文化を通じた地域間交流や国際交流の推進	P 5 4
6 県民の文化活動への支援体制の充実	P 5 5
(1) 文化活動に係る研究教育機関等の充実	P 5 5
(2) 文化活動に対する企業等の支援の促進	P 5 5
(3) 多様な主体との連携による支援体制の整備	P 5 6
(4) 県の支援体制の充実	P 5 7

参考資料

1 群馬県の現状	P 5 8
2 群馬県の文化の現状	P 5 9
3 県民等の文化行政に関する意識調査結果	P 6 4

条例

群馬県文化基本条例(平成24年3月27日条例第21号)	P 7 6
-----------------------------	-------